

「地域コミュニティ形成事業」住民懇談会「第2回といかん本音トーク」報告書まとめ

実施日時	令和4年3月8日(火)	①13:30~15:50 13人 ②18:30~20:50 4人
実施場所	問寒別生涯学習センター	

【意見等】

- 住まい:問寒別地区における住まいや移住者の住まい探し方法を意見出し
 - ・移住方法者:空き家バンク閲覧、移住体験住宅居住 → 個人を介して中古物件紹介
 - ・新築、改修等:地元建設業者 → ベテランばかりであと5年もすればどうなるか…
 - ・住宅不足は明らかであり行政で住居を増やして欲しい
- 環境まちづくり:インフラ等
 - ・農業用水道:出役が厳しくなり統廃合予定
 - ・シルバー人材センターがない → 一部老人クラブが環境整備を担っている
→ 酪農家引退後の活躍の場
- 働く
 - ・通勤者が多く問寒別に住まない
→ 民間アパート不足、コンビニ、夜の買い物などの利便性上、問寒別には住まない
- 学ぶ・育てる
 - ・行政:生涯学習センターが拠点、学校、保育所
 - ・サークル活動盛ん:参加者が重複している
 - ・個人のカラオケハウス、憩いの別宅
- にぎわい
 - ・まつり等
→ まちのサイズがちょうどよいのでコミュニティの団結力が強いが10年後は人手不足でどうなるか…
- 福祉・暮らし
 - ・本町から通いでデイ、特老、ホームヘルプ、包括等
- 移動・交通
 - ・患者バス、スクールバス、地域デマンド交通、問寒別軽送、CFT(餌等運搬)
- 買い物
 - ・ドゥモンド弁当、Qマート、とくしまる、トドック、メモトック(オンライン)
- PR
 - ・ロコミが一番効く
- その他
 - ・地域のできる限界を超えたから地域おこし協力隊が導入されたと思っているが、今後も継続して協力隊員を配置して、一緒に地域を担ってってくれるのか、受け皿づくりできているのか不安
 - ・とにかく人手不足

【次回に向けて】

- ・コミュニティカの見える化、おすそわけの実態把握、兼業実態把握、生涯学習センターの有効活用法

